

明治大学

応用総合講座 X (アジア共同体構築に向けての相互理解)

実施期間：2014年4月～7月

| 回 | 講義月日 | 曜日 | 講義タイトル | 講義内容 | 担当講師 |
|----|------|----|------------------------------|--|-----------------------|
| 1 | 4/14 | 月 | アジアの捉え方とアジアが抱える問題ーガイダンスを兼ねて | アジアをどのように捉えるのかという問題を、アジアがカバーする地域とアジアが内包する課題という視点から説明する | 山岸智子・堀金由美 |
| 2 | 4/21 | 月 | アジアは太平洋島嶼をどう捉えるか？ | 南洋諸島は多くの日本人にとっては注目の対象ではないが、歴史と将来を考えれば密接な関係があることを解説する | 小林泉 |
| 3 | 4/28 | 月 | 沖縄基地問題から見る、日本ーアジア関係、アジアー米国関係 | アメリカのアジア戦略の中で位置づけられてきた沖縄の基地を、アジアの視点から問い直す | 前泊博盛 |
| 4 | 5/12 | 月 | マレーシアの対アジア戦略 | マレーシアが現在推進している、日本や中国と結ぶ一方で、中東との関係を深めている狙いと実態を解説する | Hamid Hamidin |
| 5 | 5/19 | 月 | 台湾の対日、対アジア戦略 | 台湾の副大臣としても政策に関わっている経験から、台湾の外交政策を解説する | Milan Sun |
| 6 | 5/26 | 月 | 西アジアと日本 | ゴラン高原への自衛隊派遣と打ち切りなど、現代における西アジアと日本の関係を焦点を当てて紹介する | 大野元裕 |
| 7 | 6/2 | 月 | 韓国からみる日本、アジア | 韓国側から見た日韓関係、東アジア情勢、さらにはアジア情勢を語る | パンスク・キム |
| 8 | 6/9 | 月 | 日本のアジア戦略 | 外務省のASEAN、アジア政策認識とそれらに対する方針を語る | 山本恭司 |
| 9 | 6/16 | 月 | アジアとの共同関係 | JICAのアジア共同体構築に向けた取り組みを紹介する | 佐久間潤 |
| 10 | 6/23 | 月 | インドと日本の友好関係 | インド大使として日本とインドの交流の歴史と今後の展望を語る | ディーバ・ボバラ ン・ワドワ |
| 11 | 6/30 | 月 | タイと日本の友好関係 | タイ大使として日本とタイの交流と今後の展望を語る | Thanatip Upatising |
| 12 | 7/7 | 月 | アジアから見える世界 | テレビ朝日時代の取材以降、アジアの動向を見てきた経験をふまえて、アジアから見える世界を語る | 末延 吉正 |
| 13 | 7/14 | 月 | ワンアジアを目指して | ワンアジアを目指して現在アジア各国で進められている取り組みを紹介するとともに、ワンアジアが意味するものを解説する | 佐藤洋治/鄭俊坤 |
| 14 | 7/21 | 月 | 日本にとってのアジア、アジアにとっての日本 | 日本とアジアの関係を、全講義を振り返りつつ過去・現在・未来の視点から論じる | 大久保健晴 ・小西徳應 |

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。